

産業廃棄物処理計画書

平成 30 年 5 月 30 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 長野県長野市青木島町青木島乙269-4

氏名 株式会社ヤマウラ長野支店
支店長 井崎 博文

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 026-283-5511

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社ヤマウラ 長野支店
事業場の所在地	長野県長野市青木島町青木島乙269-4
計画期間	平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業 総合工事業
② 事業の規模	1,400,000千円
③ 従業員数	17名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度 (29 年度) 実績】									
産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり										
排出量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類											
排出量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)											
・ 分別処理の徹底 ・ 工法、手順改善の検討及び実施 ・ 資材発注時の計算確認											
② 計画		【目標】									
産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり										
排出量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類											
排出量		t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)											
・ 資材梱包材の削減 ・ 現場資材発注時の余分材を余らせない ・ ダンボールリサイクルの推進 ・ 手順、工法の改善											

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木くず、紙くず、金属くず、がれき類については、分別するとともに、他の廃棄物が混ざらないようにしている
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 分別を徹底するように教育、研修を行うようにする

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度 (29 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
・特に実施していない									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
・実施する予定はない									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度 (29 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり							
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
・特に実施していない									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり							
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
・実施する予定はない									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状									
【前年度 (29 年度) 実績】									
産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり								
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
・特に実施していない									

② 計画									
【目標】									
産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり								
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
・実施する予定はない									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状									
【前年度 (29 年度) 実績】									
産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり								
全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
・電子マニフェスト登録されている業者を採用するようにしている ・再利用可能なものは再生利用業者へ委託している									

【目標】										
① 計 画	産業廃棄物の種類	別紙集計用シートのとおり								
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
	(今後実施する予定の取組)									
	<ul style="list-style-type: none">・可能な限り優良認定処理業者から選出する・委託先の処理業者に年1回以上現地確認を実施する・再利用可能なものは再生利用業者へ委託する									
	※事務処理欄									

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社ヤマウラ長野支店支店長 井崎 博文	提出者の住所	長野県長野市青木島町青木島乙269-4
事業場の名称	株式会社ヤマウラ 長野支店	事業場の所在地	長野県長野市青木島町青木島乙269-4
内容年度	平成 30 年度		

29

（単位:トン）

廃棄物の種類	現状 ／ 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
廃プラスチック	現状	7.90					7.90	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	7.10					7.10	0.00	0.00	0.00	0.00
紙くず	現状	2.00					2.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	1.80					1.80	0.00	0.00	0.00	0.00
木くず	現状	82.10					82.10	0.00	0.00	0.00	82.10
	計画	73.90					73.90	0.00	0.00	0.00	73.90
金属くず	現状	50.90					50.90	46.20	50.90	0.00	0.00
	計画	45.80					45.80	41.60	45.80	0.00	0.00
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	現状	14.60					14.60	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	13.10					13.10	0.00	0.00	0.00	0.00
がれき類	現状	2,269.50					2,269.50	0.00	2,269.50	0.00	0.00
	計画	2,042.60					2,042.60	0.00	2,042.60	0.00	0.00
建設混合廃棄物	現状	34.80					34.80	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	31.30					31.30	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
合 計	現状	2,461.80	0.00	0.00	0.00	0.00	2,461.80	46.20	2,320.40	0.00	82.10
	計画	2,215.60	0.00	0.00	0.00	0.00	2,215.60	41.60	2,088.40	0.00	73.90

別添 1 処理工程図

・がれき類
処理業者へ委託 → 再資源化
・ガラス・陶磁器くず、木くず、紙くず、廃プラ、繊維くず、金属くず、混合
産廃業者へ委託 → 再資源化、処理業者へ委託。埋立処分。
・石綿混合廃棄物
処理業者へ委託 → 埋立処分

別添2 管理体制図

